

建築一般構造(Introduction to building Construction)

担当教員名	砂本 文彦	
学科, 科目詳細	建築学科 1年 前期 専門科目 必修科目 2単位 学修単位 講義・演習	
学習・教育目標	(D)(F)	
科目的概要	建築物がどのようにして建っているかを学習するとともに、建築の基礎的な専門用語を理解する。また関連する諸分野の事項への関心を高めていく。演習を通じて、実践的な知識や技術の理解を深める。	
テキスト(参考文献)	内田祥哉、他:「建築構法第五版」市ヶ谷出版 日本建築学会編著:「構造用教材」丸善	
履修上の注意	建築に関する基礎的な専門用語を確実に理解出来るように努力する事。建築や都市、環境に関する日常得られる情報に関心を持ち、自分の考えをきちんとまとめられる力を身につける事。	
目標達成度(成績)の評価方法と基準	合格の対象としない欠席条件(割合) 試験(40%)及びレポート(60%)により評価する。 以上を総合的に評価し60点以上を合格とする。	1/3以上の欠課
連絡先	sunamotofumi@yahoo.co.jp	

授業の計画・内容

- 第1週 建築を学ぶための心がまえについて
- 第2週 建築構造の方式と種類
- 第3週 建築物への荷重と外力、鉄骨造(1)-材料としての鋼材の基礎的特性
- 第4週 鉄骨造(2)-鋼材を使用した構法
- 第5週 鉄筋コンクリート造・鉄筋コンクリートの構造原理を知る
- 第6週 PC構造、鉄骨鉄筋コンクリート造、組積造
- 第7週 前期前半のまとめと演習
- 第8週 中間試験
- 第9週 木造(1)-木造建築をビデオで視覚的に学習する
- 第10週 木造(2)-森林資源に関する基礎的知識、木質材料の特性
- 第11週 木造(3)-木を用いた構法の基礎
- 第12週 木造(4)-木質構造の耐震性
- 第13週 木造(5)-木質構造の接合部、継手や仕口の模型に触れる
- 第14週 木造(6)-壁量計算の基礎と演習
- 第15週 前期のまとめと演習問題
- 期末試験